

①施策の目的等

施策の名称	施策 I-3-3 外国人観光客誘客の強化
目的	○海外での島根県の認知度向上に努めるとともに、外国人観光客の誘客の強化や受け入れ環境の整備を行います

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
主要観光施設の外国人利用者数	目標値	9.2	10.9	12.6	14.3	16.0	万人	外国人宿泊客	目標値	5.2	5.0	6.0	7.0	8.0	万人
	取組目標値								取組目標値						
	実績値	11.5							実績値	5.2					
	達成率	125.0	-	-	-	-			達成率	100.0	-	-	-	-	
消費税免税店舗数	目標値	44.0	58.0	72.0	86.0	100.0	店舗		目標値						
	取組目標値								取組目標値						
	実績値	44.0							実績値						
	達成率	100.0	-	-	-	-			達成率	-	-	-	-		
定性目標	平成28年度～平成31年度														
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）															

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	○H27年度の県債の観光入込客数はH26年度から微減。外国人述べ宿泊者数は増加傾向にあるものの、全国最下位 ○外国語ホームページ（英語・韓国語・中国語・タイ語）やブログ（韓国語）、海外の旅行記者やブロガー招聘による情報発信を行った ○クルーズ船の寄港数23隻（H26年度は11隻） ○民間施設等におけるWi-Fiの整備が進んだ ○貸し切りバスの費用の一部助成を行った結果、台湾、香港からの県内宿泊を伴う旅行者が大幅増加 ○鳥取県と連携した「山陰DMO（山陰インバウンド機構）」の設立を支援し、外国人観光客誘致に向けた体制を強化 ○JR西日本および中国5県と連携した着地旅行商品の整備。大都市圏での観光素材説明会やマスコミ訪問の実施
---	---

④今年度末の施策目的の達成度予測

	判断	その理由
28年度の施策目的の達成度予測 A:達成できる B:概ね達成できる（見直す点がある） C:達成は困難	B	○主要観光施設の外国人利用者数は平成26年7.5万人から平成27年11.5万人と約1.5倍に、外国人宿泊延べ数は平成26年3.0万人から5.2万人と1.7倍に増えた。 ○やまなみ街道やしまなみ海道、サイクリングロードなどが注目され、人の流れが増えつつある。また、JR西日本及び中国五県と連携した着地旅行商品の整備や、広島を訪れる外国人観光客の誘致が進みつつある。 ○平成28年度に山陰インバウンド機構が設立され、「緑の道～山陰～」が広域観光周遊ルートに認定された。 ○外国人観光客の誘客を着実に進めていくためには、同機構のさらなる推進体制の強化や関係機関との連携が必要である。

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況（予測） A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由（④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載）
(2) 施策の目的達成に向けての課題	B	○隣接県の空港、港、国内主要空港など、外国人観光客の主要ゲートウェイから島根へのアクセスが不便であること ○外国人が旅行先として島根県を選択するインセンティブが低いため、海外での認知度を上げていくことが必要 ○平成の大遷宮の継続により国内観光客が減少していないことから、民間事業者の外国人観光客誘致や受入環境整備への関心が高まらないこと ○山陰や中国5県の観光地を観光客が効率的に周遊できるよう、旅行会社へ広域周遊の旅行商品造成を積極的に働きかけるとともに、観光客の満足度を高めていく努力が必要

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	○団体旅行者および個人旅行者それぞれのニーズに合わせた旅行商品の造成、販売促進を図るとともに、ウェブサイトやSNSなどによる効果的な情報発信を行う。 ○韓国、台湾、タイの現地法人に委託して、海外でのプロモーション活動を円滑に行う。 ○山陰インバウンド機構との連携や関係団体との共同でのプロモーション活動、Wi-Fiスポット、消費税免税店、広域での二次交通の整備、通訳案内士等の育成など、海外からの観光客の受入環境を整備する。 ○国が認定した広域観光周遊ルート「緑の道～山陰～」を活用して外国人観光客の誘致に取り組んでいく。 ○山陰インバウンド機構と県が連携し、プロモーションの効率的な実施に努めるとともに、機構職員のスキルアップを図る。また、同機構の一般社団法人化に向けた取組みを進めていく。
---------------------	--

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策 I -3-3 外国人観光客誘客の強化			
-------	-----------------------	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	広域連携誘客推進事業	広域周遊観光を促進することにより、更なる観光誘客を図る。	11,427	117,442	観光振興課
2	外国人観光客誘致対策事業	島根県の観光の魅力を伝え、島根県への観光誘客の拡大を図る。	89,845	107,324	観光振興課
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					